平成２８年度（第４０回）

**通　常　総　会　資　料**

日　時 ：　平成２８年４月１９日（火）１５：００ 開会

　場　所 ：　プラザ菜の花

**千葉県環境計量協会**

**平成２８年度（第４０回）通常総会次第**

　　　　　　　１．開　会

２．成立宣言

３．会長挨拶

４．来賓挨拶

５．議　事

第１号議案　平成27年度　事業報告

　 第２号議案　平成27年度　決算報告

　　　　　　　　　　　　　　　　会計監査報告

第３号議案　役員改選の件

第４号議案　平成28年度　事業計画（案）

第５号議案　平成28年度　収支予算（案）

　　　　　　６．その他　（連絡事項）

７．閉会

　第１号議案

**平成２７年度　事業報告**

１．会員の状況

入会　賛助会員 株式会社エヌサイト

休会　正会員 エバークリーン株式会社

退会　正会員 セイコー・アイ・テクノリサーチ株式会社

　　これにより本年度終了時点で、 正会員４８社、賛助会員８社、合計５６社となる。

２．役員の状況

　　　平成２７年度中の理事、監事の変更はなかった。平成２８年３月３１日現在の役員は次のとおりである。

　　　　　　　会　長　　　　　；野口　康成　（(株)太平洋コンサルタント）

　　　　　　　副会長　　　　　；内野　洋之　（日鉄住金環境(株)）

　　　　　　　副会長　　　　　；山本　重俊　（(株)環境管理センター）

経営・業務委員長；鈴木　健治　（月島機械(株)）

　　　　　　　総務委員長　　　；川口　弘樹　（中外テクノス(株)）

　　　　　　　教育・企画委員長；福田　茂晴　（東京パワーテクノロジー(株)）

　　　　　　　技術委員長　　　；大井　裕之　（（株）ユーベック）

　　　　　　　広報・情報委員長；吉野　昭仁　（習和産業(株)）

　　　　　　　監事　　　　　　；平下 淳二　（JFEテクノリサーチ(株)）

監事　　　　　　；石澤　善博　 ((株)ダイワ)

３．会議

　　（１）通常総会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（担当　総務委員会）

　　　　　　　　　　月　日：平成２７年４月１７日（金）

　　　　　　場　所：プラザ菜の花

　　　　　　出　席：正会員２２社、委任状提出１９社、合計４１社

　　　　　　内　容：１．平成２６年度　事業報告

　　　　　　　　　　２．平成２６年度　決算報告　同会計監査報告

　　　　　　　　　　３．平成２７年度　事業計画（案）

４．平成２７年度　収支予算（案）

　　　　　　　　　　　以上原案どおり承認された。

　　　　　連絡事項；計量検定所通達事項

千葉県計量検定所　中澤様から以下４つの通達事項があった。

①計量法ガイドラインが３月に公布されている件

②平成２６年度環境計量事業者立入検査結果について

③平成２７年度環境計量事業者立入検査の予定について

　　　　　④平成２７年度環境計量事業者報告書の記載方法について

　　（２）理事会

　　　　　　会務執行のため、次の７回開催した。

　　　　　　　平成２７年４月１７日　通常総会運営、Ｈ２７年度活動の件等

５月２９日　合同委員会運営の件、環境セミナー、40周年記念

事業等

８月２１日　各委員会活動報告と今後の予定、40周年記念事業

　　　　　　等

１１月　６日　技術発表会運営の件、40周年記念事業等

１１月２７日　実務者技術フォーラム運営の件、新春講演会、40周年記念事業等

　　　　　　　平成２８年１月２２日　新春講演会運営の件、会員増に向けた取組みの件、

40周年記念事業等

　　　　　　　　　　　　３月１８日　通常総会付議事項の件、後任理事選任の件、40周

年記念事業等

　　（３）合同委員会　　　　　　　　　　　　　　　　　　（担当　経営・業務委員会）

　　　　　　　月　日：平成２７年５月２９日（金）

　　　　　　　場　所：プラザ菜の花

　　　　　　　出　席：会員３１社、人員３９名、来賓無し、顧問１名、合計４０名

　　　　　　　内　容：各委員会の活動計画を具体的に討議し、各委員長による活動方針、

　　　　　　　　　　　活動計画の発表があり、承認された。

４．研修会・講演会

　　（１）平成２７年度新任者教育セミナー　　　　　　　　（担当　教育・企画委員会）

　　　　　　　月　日：平成２７年６月２４日（水）

　　　　　　　場　所：社団法人日本環境測定分析協会（東環協、埼環協、神環協と合同）

　　　　　　　出　席：会員１３社、人員２６名

　　　　　　　内　容：（一社）日本環境測定分析協会関東支部との共催のもと、東京都環境計量協議会、埼玉県環境計量協議会、神奈川県環境計量協議会と合同にて新任者教育セミナーを開催した。多くの方の参加を頂き、好評であった。

　　　　　　　　　　　［講義］ ①労働安全衛生について

　　 　②環境計量の仕事とは

　 　 ③精度よい測定のために

　　　　　　　　　　 　[修了証授与、名刺交換会]

（２）平成２７年度（第３５回）研修見学会　　　　　　（担当　教育・企画委員会）

　　　　　　　月　日：平成２６年９月１１日（金）

　　　　　　　場　所：地球の丸く見える丘展望館、ヒゲタしょうゆ工場

　　　　　　　出　席：首都圏環境連・千環協会員１３社、人員３０名

　 　　　内　容：首都圏環境連と千環協との合同の研修見学会を実施しました。

　　　　　　　　　　 当初、千葉県銚子沖の洋上風力発電所の見学を予定していました

　　　　　　　　　　　が、悪天候により急遽予定を変更しました。予定変更にかかわら

　　　　　　　　　　　ず多くの方に参加して頂きました。

　　　　　　　　　　　見学場所

　　　　　　　　　　　　①地球の丸く見える丘展望館

　　　　　　　　　　　　　　　　　　②ヒゲタしょうゆ工場

　　　　　　　　　　　　　　　　　　③銚子ポートタワー（昼食、懇親）

（３）平成２７年度技術委員会成果発表と第２８回環境測定技術事例発表会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（担当　技術委員会）

　　　　　　　月　日：平成２７年１１月６日（金）

　　　　　　　場　所：プラザ菜の花

　　　　　　　出　席：会員２７社、人員３３名、来賓１名、発表者４名、顧問１名

　　　　　　　内　容：

　　　　　　　　　（ア）技術委員会成果発表等

　　　　　　　　　「第３６回共同実験　水溶液中のBOD（２水準）結果報告」

　　　　　　　　　（イ）技術事例発表

　　　　　　　　　　　①ロボット導入による分析工程の自動化について

　　　　　　　　　　　　　　　　　（株）環境管理センター 平野　正弘

②重曹ブラスト工法による除染技術等の紹介

　　　　　　　　　 　　中外テクノス（株）　　 加藤　浩

　③ヘキサン抽出法による鉱油類の回収実験

　　　　　　　　　　 　　　　　 　　（株）ユーベック　　 土屋　勇貴

④分析工程管理システムについて

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （株）オオスミ　　 平澤　智弘

　　（４）平成２７年度実務者技術フォーラム 、技術講演会　 (担当 教育・企画委員会)

　　　　　　　月　日：平成２７年１１月２７日（金）

　　　　　　　場　所：プラザ菜の花

　　　　　　　出　席：会員１７社、人員２２名、講師１名、顧問１名

　　　　　　　内　容：実務者技術フォーラム

　　　　　　　　　　　「第３６回千環協クロスチェック（水溶液中のBOD）結果について」

　　　　　　　　　　　技術講演会

　　　　　　　　　　　演題：「環境分野における新たな取り組み－バイオアッセイ

　　　　　　　　　　　　　　 による評価技術の一例－」

講師：　株式会社佐々木環境技術事務所

佐々木　克典氏

（５）新春講演会・賀詞交換会　　　　　　　　　　　　　　　（担当：総務委員会）

　　　　　　　月　日：平成２８年１月２２日（金）

　　　　　　　場　所：プラザ菜の花

　　　　　　　出　席：会員２２社、人員３１名、来賓２名、講師２名、役員１名、

合計３６名

　　　　　　　内　容：

　　　　　　　　（ア）第１講演

　　　　　　　　　　　 演題：「千葉県の水環境－水質保全の取り組みと水環境調査－」

　　　　　　　　　　　 講師：千葉県環境研究センター

　　　　　　　　　廃棄物・化学物質研究室　　藤村 葉子氏

（イ）第２講演

　　　　　　　　　　　 演題：「ラジコン電動マルチコプターによる環境計測」

　　　 講師：国立大学法人　千葉大学

環境リモートセンシング研究センター

　　　　　　　　　　　　教授　近藤 昭彦氏

　　　　　　　連絡事項：千葉県計量検定所　所長　根本様より「平成２８年度の証明検査」の予定について連絡があった。

５．その他の事業

　　（１）広報・情報委員会

千環協ニュース（第88号）発行のため、下記の３回編集会議を開催した。

月　日：平成２７年７月２４日（金）

場　所：ホテルプラザ菜の花

　　　　　　　　　　 　 　　第1回　編集会議　千環協ニュース発行計画作成

・記事の編集要領の説明（新任委員向け）

・全体計画の策定、及び担当記事の確認

・委員の顔合わせ、連絡先の交換

月　日：平成２８年３月１１日（金）

場　所：ホテルプラザ菜の花

第2回　編集会議　進歩状況報告

・編集原稿チェック

月　日：平成２８年４月　８日（金）

場　所：ホテルプラザ菜の花

　 　 　　第3回　編集会議　ニュース発行準備

・最終原稿チェック

千環協ニュース発行

　　（２）総務委員会

　　　　　　（ア）第３１回ソフトボール大会

　　　　　　　　　月　日：平成２７年７月１１日（土）

　　　　　　　　　場　所：稲毛海浜公園　野球場

　　　　　　　　　参　加：会員１３社

　　　　　　　　　結　果：優　勝　　株式会社上総環境調査センター

　　　　　　　　　　　　　準優勝　　日鉄環境エンジニアリング株式会社

　　　　　　　　　　　　　３　位　　株式会社住化分析センター

　　　　　　　　　　　　　３　位　　株式会社環境管理センター

　　（３）経営・業務委員会

　　　　　（ア）千環協案内の作成・配付

　　　　　　　　　平成２７年度版千環協案内を作成、会員及び関係機関へ配布した。

　　　　　　　　　（平成２７年１１月に会員、千葉県、地元市町村等　計２７０部）

６．協力関係

　　（１）（一社）日本環境測定分析協会

　　　　千環協より、会長（野口 康成；(株)太平洋コンサルタント）が関東支部役員として、会務の執行にあたった。

　　　　　（ア）第２６回　日環協関東支部環境セミナー in YOKOHAMA

　　　　　　　　月　日：平成２７年７月２３日（木）・２４日（金）

　　　　　　　　場　所：ホテルニューグラウンド

　　　　　　　　内　容：

　　　　　　　　１日目　特別講演１「かけがえのない環境を未来へ　～横浜市の環境行政と女性の活躍～」

講師：横浜市環境創造局　政策課　環境プロモーション

　担当課長　遠藤　寛子氏

特別講演２「海の環境改善・海の恵み　～水族館でできること～」

講師：株式会社横浜八景島

　代表取締役社長　布留川　信行氏

特別講演３「レスポンシブル・カンパニー　～パタゴニアが考える企業の責任とは～」

講師：パタゴニア日本支社　支社長　 　　　　辻井　隆行氏

２日目　技術発表会

技術事例発表１６題

　　　　　　　　共　通　分析機器等関連企業によるカタログ展示、機器展示等

（２）首都圏環境計量協議会連絡会

　　　　　　　本年度は、千環協から４名の委員を派遣し、各種事業に参画、協力した。

　　　　　　（ア）委員会　　　　４回

　　　　　　　　[研修・意見交換会]　埼環協合同研修会

　　　　　　　　　　　月　日：平成２７年１０月１６日（金）・１７日（土）

　　　　　　　　　　　場　所：熱海駅前第一ビル（アタミックス）

　　　　　　　　　　　議　題：1) 各県単の取組紹介

　　　　2) 適正価格制度に対する対応について（意見交換）

　　　　3) 首都圏が合同で実施すべきこととは

　　　　　　 （イ）分析単価等検討委員会　３回

　　　　　　　　　　　内　容：物価本発行団体との意見交換

　　　　　　　　　　　　　　　（(財)経済調査会、(一財)建設物価調査会）

　　　　　　　　　　　　　　　他地域との連携

７．その他

　　・配布資料等

　　（１）新任者教育テキスト

　　（２）第３６回共同実験結果（水溶液中のBOD）

　　（３）第２８回環境測定技術事例発表会要旨集

　　（４）平成２７年度版千環協案内

　　（５）技術講演会資料

　　（６）新春講演会資料

　・ホームページの活用

　　　協会のPRと会員への情報提供、会員相互の情報交換を実施するため、協会としての

　　　ホームページを平成１７年度に開設し、協会の活動内容等を広報・情報委員会にて

　　　随時更新して掲載した。現在掲載している内容は下記のとおり。

　　　　　①ＴＯＰページ

　　　　　②協会について（組織、名簿、会則、倫理綱領、役員）

③協会の活動（各委員会の紹介）

　　　　　④リンク

　　　　　⑤会員のページ

⑥千環協ニュース（Ｎｏ.７７より）

８．第３６回共同実験　参加事業所　　　　　　　　　（５０音順）

（１）アエスト環境㈱ （２）イカリ消毒㈱

（３）㈱上総環境調査センター （４）㈱環境管理センター 東関東支社

（５）㈱環境コントロールセンター　 （６）㈱環境測定センター

（７）㈲君津清掃設備工業 （８）㈱ケミコート

（９）㈱合同資源　　　　　 （10）JFEテクノリサーチ株式会社

（11）習和産業㈱ （12）水ing株式会社

（13）㈱住化分析センター　 （14）㈱太平洋コンサルタント

（15）㈱ダイワ （16）中外テクノス㈱

（17）月島機械㈱ （18）東京テクニカルサービス㈱

（19）東京パワーテクノロジー㈱ （20）東洋テクノ㈱

（21）㈱永山環境科学研究所 （22）日廣産業㈱ 環境技術センター

（23）日鉄住金環境㈱　 （24）日鉄住金テクノロジー㈱

（25）㈱日本公害管理センター　　 （26）㈱日立プラントサービス

（27）㈱古河電工アドバンストエンジニアリング

（28）㈱ユーベック （29）菱冷環境エンジニアリング㈱

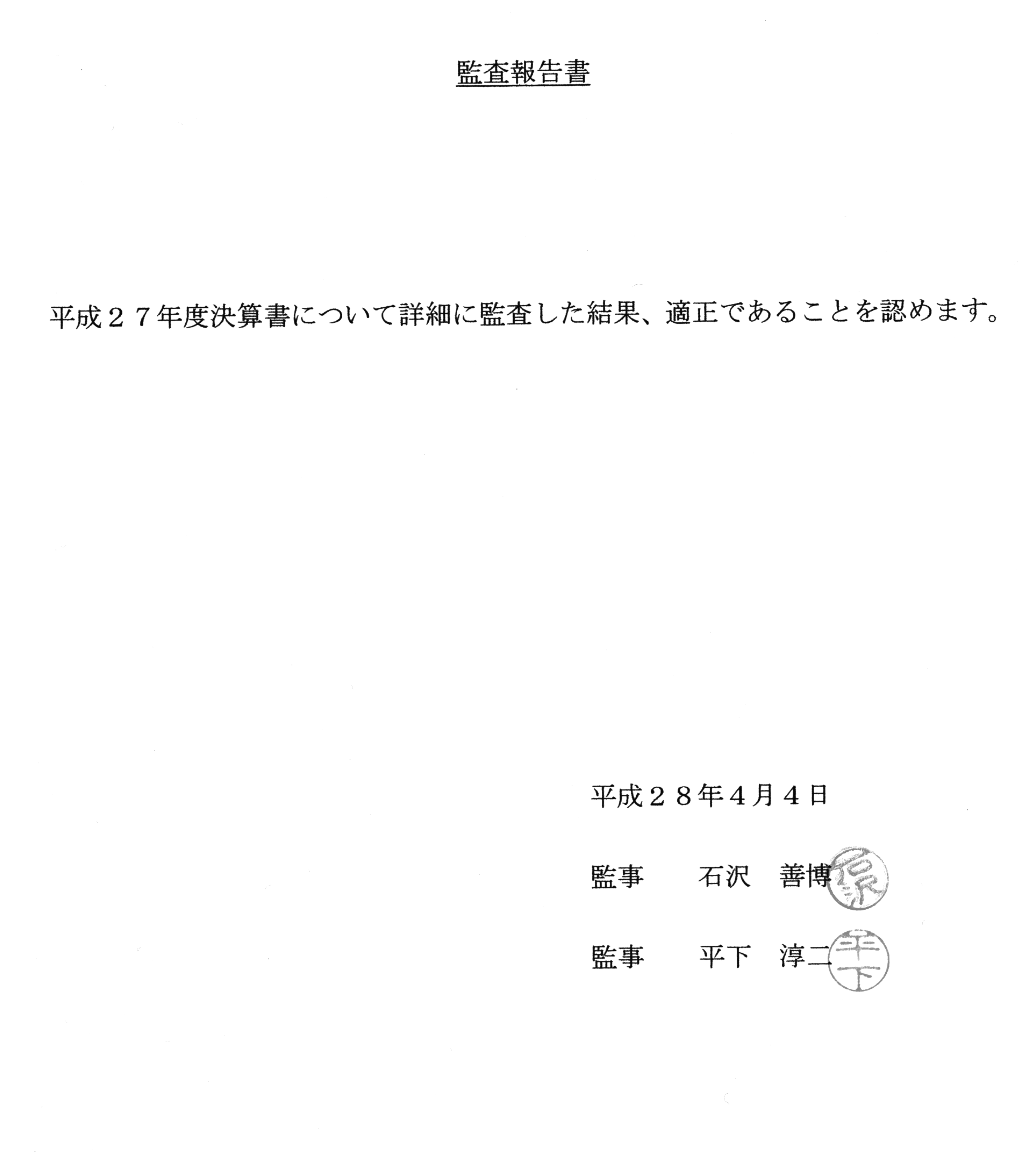
注）申込み時点での登録社名です。

　　第２号議案　　　　　平成２７年度　収支決算書

　　（平成２７年４月１日～平成２８年３月３１日）　　　　　　　　　　　単位：円

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 予　算　① | 決　算　② | 差　額　②－① |
| ［収入の部］ |  |  |  |
| 前期繰越金 | 349,386 | 349,386 |  |
| 会費 | 2,900,000 | 2,810,000 | △ 90,000 |
| 雑収入 | 316 | 273 | △ 43 |
| 収入計 | 3,249,702 | 3,159,659 | △ 90,043 |
| ［支出の部］ |  |  |  |
| （事業費） | (1,420,000) | (1,351,711) | (△ 68,289) |
| 研修見学・講演会 | 150,000 | 149,588 | △ 412 |
| 協力関係費 | 250,000 | 258,000 | 8,000 |
| 委員会活動費 | 1,020,000 | 944,123 | △ 75,877 |
| （会議） | (350,000) | (143,521) | (△ 206,479) |
| （事務費） | (1,020,000) | (1,129,043) | (109,043) |
| 印刷費 | 80,000 | 71,726 | △ 8,274 |
| 通信費 | 250,000 | 331,227 | 81,227 |
| 消耗品費 | 10,000 | 46,090 | 36,090 |
| 事務委託費 | 680,000 | 680,000 | 0 |
| （雑費） | (110,000) | (116,602) | (6,602) |
| 雑費 | 10,000 | 16,602 | 6,602 |
| 記念事業準備金 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| 支出計 | 2,900,000 | 2,740,877 | △ 159,123 |
| 来期繰越 | 349,702 | 380,456 | 30,754 |
| 特別会計調整分 | 0 | 38,326 | 38,326 |
| （積立金残高） | (900,000) | (900,000) | 0 |
| 合　　計 | 3,249,702 | 3,159,659 | △ 50,184 |

（備考）来期繰越金額に、積立金残高は含んでいない。



第３号議案

**（役員改選の件）**

第４号議案

**平成２８年度　事業計画（案）**

１．研修会・講演会等の実施

　　　　　技術の習得や、知識の向上を図るため、研修見学会、講演会等を実施する。

２．技術事例発表会、新任者教育、会員交流会の実施

　　　　　技術委員会の下に、共同実験活動を行い、その研究成果を発表するとともに、会員による測定分析についての技術事例発表会を実施する。また、新任者教育、会員交流会、勉強会を適宜開催する。

３．共同実験と実務者技術フォーラムの実施

　　　　　会員相互の技術レベルの向上を図るため、共通試料を用いた共同実験を行い、その結果を基に、実務者同士の意見・情報交換会（技術フォーラム）を実施する。

４．情報の収集と提供

　　　　　官公庁、日環協、首都圏環協連等から関連情報の収集に努め、研修会、会誌等を通じて会員に提供する。また、会員への情報提供、協会活動のPR、会員相互の情報交換のためにホームページを活用する。

　　５．協力関係

　　　　　日環協関東支部、首都圏環協連等の関連団体の各事業に参画し、技術情報等を収集して会員各社へ提供する。

６．親睦関係

　　　　　会員相互の親睦を深めるため、ソフトボール大会、ボウリング大会等の催しを行う。

７．入札制度改善要望関連

　　　　　国や周辺自治体における情報、日環協、首都圏環協連等の活動情報をもとに適切なフォローを実施する。

　　８．会員を増やすための取組み

　　　　　正会員、賛助会員にとってメリットのある活動を提案・推進し、当協会のPR・普及に努める。

第５号議案

**平成２８年度収支予算（案）**

（平成２８年４月１日～平成２９年３月３１日）　　　　　　　　　単位：円

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 予　算 | 摘　　　要 |
| ［収入の部］ |  |  |
| 前期繰越金 | 380,456 |  |
| 会費 | 2,800,000 | 会員数56 |
| 雑収入 | 273 |  |
| 収入計 | 3,180,729 |  |
| ［支出の部］ |  |  |
| （事業費） | (1,420,000) |  |
| 研修見学・講演会 | 150,000 |  |
| 協力関係費 | 250,000 |  |
| 委員会活動費 | 1,020,000 |  |
| （会議） | (200,000) |  |
| （事務費） | (1,070,000) |  |
| 印刷費 | 80,000 |  |
| 通信費 | 300,000 |  |
| 消耗品費 | 10,000 |  |
| 事務委託費 | 680,000 |  |
| （雑費） | (110,000) |  |
| 雑費 | 10,000 |  |
| 40周年記念事業費 | 100,000 | H27年度末積立金90万円と合わせて記念事業に使う |
| 支出計 | 2,800,000 |  |
| 来期繰越 | 380,729 |  |
| 特別会計調整分 | 0 |  |
| （積立金残高） | 0 |  |
| 合　　計 | 3,180,729 |  |

（備考）来期繰越金額に、積立金残高は含んでいない。